



# カラスにごみ袋を荒らされないために



## 生ごみの出し方を工夫しましょう

- ・生ごみをギュッとひとしぼり ⇒ **10%の減量効果**
- ・不要な紙で生ごみを包み、袋の中心部に入れる ⇒ **生ごみを隠す**

生ごみは格好の  
エサとなります!



ごみ袋の中の**赤色**や**オレンジ色**の物を見えなくすることで、被害にあいにくくなります。  
(袋の外からこれらの色が見えると、好物である肉や果物に見えやすく、袋を荒らす習性があります。)

## ごみ出しルールを守りましょう

- ・しっかり分別
- ・決まった収集日
- ・決まった場所

**前日・前夜からのごみ出しは控え  
排出日時を守ってください**

出し遅れた場合は、集積所にごみを置かず次の収集日に出してください

### 集積所にネットが設置されている場合



◎ 重ねて置くなどして、ごみ袋全体をネットで覆いましょう。カラスは少しのすき間からでも、ごみを引っ張り出してしまいます。

◎ ごみ袋の個数が多くネットに入りきらない場合は、食べ物が入っていないごみ袋は外に置いて、食べ物が入っているごみ袋をネットの中に入れてみましょう。



◎ 水を入れたペットボトルでおもしをしたり、ネットの端をごみ袋の下に巻き込むと、より効果的です。



**すき間ができないようにすることが大事です**

ごみが散乱すると、通行の妨げになり、景観を損ねるだけではなく環境衛生上も良くありません。ごみ出しのひと工夫で、“カラスに狙われない・きれいなごみ集積所”を維持するために、皆様のご協力をお願いします。